



【プロフィール】

みやもと ひでひと

昭和39年6月3日、静岡県沼津市に生まれる。栗山高校柔道部出身で、卒業後町内企業に就職したのち独立。家具製作のほか、近隣の家具作家などとともに町内をはじめ、札幌市や千葉県など道内外での展示会も数多く開催。現在54歳。

町在住の「家具作家」 宮本 秀仁 さん

町内湯地地区の丘陵地帯にアトリエを構えて約20年となる家具作家の宮本秀仁さん。町内でも数少ない家具作家としての人生を振り返ってくれました。

町内への就職がきっかけ

宮本さんは、高校卒業後すぐに就職。2つの家具製造会社に計14年間勤務した後、34歳で現在の家具工房に独立。注文をはじめ、家具の製作を中心に精力的に活動しています。また、家具は全て手作りのため、作成期間は最長で椅子一脚に1カ月程度かかることも。そのような中でも、「自分のがむしゃらで負けず嫌いな部分は変わっていませんね」と冷静に分析しています。

次世代に継承して

9月には湯地で3年ぶりに展示会を開催。「家具から自然に育まれた温もりと力強さを感じて

ほしい」と話す宮本さんは、「自分を育ててくれたのは町の皆さんのおかげ」と感謝し、「栗山には力を持った人が数多くいます。そのような人のことをたくさんの方に知ってもらえるよう、メディアなどに知らせてほしい」と話していました。

今後の抱負を聞くと「これまでの歴史で受け継がれてきたもの作りとしての役割を次世代にバトンタッチできるよう、木工教室などを通して貢献していきたい」と意気込みを力強く語ってくれました。

【今後の予定】(22頁参照)

9月8日・9日 くりやま家具・工房まつり

9月28日～10月21日 湯地の丘3人展

【問い合わせ】

家具工房「森巢」 ☎ 72-6466

編集担当者のひとりごと

▼最近、仕事やプライベートで町外に出る機会が多くあるのですが、行く先々で北海道日本ハムファイターズの179市町村応援大使パネルをよく見かけます。一軍のレギュラー選手から先日のプロアマ戦で目にしたような期待の若手まで応援大使を務めており、今シーズンも多く選手たちが白熱した戦いを繰り広げていますね。我が栗山町応援大使の宮西選手、浅間選手も一軍で大活躍していますね。シーズンも残り約1か月です。日本一目指して頑張れファイターズ！（伊藤）

▼例年になく雨が多いですね。予報ではくもりだったとしても、突然降ることがあり、いつの間にか晴れの日でも雨具を準備するようになっていました。さて、9月は防災月間となります。本町では地震はもちろんです。今年のような悪天候が続くと、どこからか「台風をはじめとする風水害には気を付けた方がよい」とのメッセージを受けているような気がします。これを機に今月はご家庭でも防災について考えてみませんか。（田畑）

【発行】栗山町 【編集】総務課／教育委員会

【印刷】山東印刷株式会社

〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地 【ホームページ】<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>

☎ 0123-73-7501（直通）FAX 0123-72-3179

【Eメール】kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■次号「広報くりやま10月号」の原稿締切は9月12日(木)まで

■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501